

平成 30 年 7 月 19 日

国土交通政策研究所

所有者不明の土地・建物及び運輸分野の仲介ビジネスの国際動向の調査などを掲載

～国土交通政策研究所報「PRI Review」第 69 号の発行～

国土交通政策研究所は、国土交通分野で行った調査研究を紹介する所報「PRI Review」第 69 号（2018 年夏季）を発行しました。

本号では、所有者等の所在の把握が難しい戸建て住宅の状況と把握困難要因を紹介する「宅地等における所有者等の所在の把握が難しい土地・建物に関する調査研究」、アジアを中心とした運輸分野のシェアリングエコノミーの動向を紹介する「運輸分野における個人の財・サービスの仲介ビジネスに係る国際的な動向・問題点等に関する調査研究」などを掲載しています。

本文はこちらから→<http://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/prireview2018.html>

掲載されている調査研究の概要は以下の通りです。

調査研究のタイトル	概要
宅地等における所有者等の所在の把握が難しい土地・建物に関する調査研究（中間報告・事例編） ～市区町村の空き家施策担当部署に対するアンケート調査結果の速報～	全国市区町村の空き家施策担当部署に対して実施したアンケート結果から、戸建て住宅における所有者等の所在の把握が難しい物件の背景や物件の状況、所有者調査における所有者特定困難な要因等について報告する。
運輸分野における個人の財・サービスの仲介ビジネスに係る国際的な動向・問題点等に関する調査研究	東アジア・東南アジアの国・地域を対象に、ライドシェアを中心とした仲介ビジネスに係る動向・問題点、関係法令等の整備・運用状況等について報告する。
エイジング・イン・プレイスに資する生活支援に関する調査研究 ～出歩きに関するアンケート結果を中心に～	高齢者を対象に行ったアンケート調査結果を分析し、どのような人にどんな手法で出歩きを支援することが適切な出歩き促進策になるのかを報告する。
運輸業の組織的安全マネジメントに関する調査研究 ～運輸企業（自動車モード）の総合的安全性を構成する因子について～	平成 24 年 4 月～30 年 3 月迄の企業アンケートの分析により、企業の「総合的安全性」を構成する因子、事故率との関係性及び安全性を高めていくために必要な取組について報告する。
世界で進行する都市化の傾向と都市開発戦略（その 2） ～香港の都市開発戦略～	アジアの新興国・地域の「都市開発」のありかたについての研究の各論として、所得上昇を伴うバランスの取れた経済発展を実現した香港のケースを分析し、新興国・地域における都市開発戦略研究の一助とする。
立地競争力の更なる強化に資する国際航空ネットワークに関する調査研究（追加報告） ～我が国の国際空港における重視度と満足度の関係～	外資系企業へのアンケートにより、我が国への立地選択の際にビジネス環境として求める国際航空ネットワークについて機能別・空港別に把握するとともに、国際アクセス性に関する立地競争力について評価した結果を報告する。
「2050 年展望に関する学識者インタビュー」フォローアップ（我が国経済社会の長期展望と社会資本整備のあり方）	「2050 年展望に関する学識者インタビュー」（1998 年実施）のフォローアップ調査結果について、前回調査との比較分析を中心に報告する。

※PRI Review について

当研究所では、調査研究における検討内容や進捗状況について、関係者に幅広く周知することを目的として、「国土交通政策研究所報」を年に 4 回発行し、当研究所のホームページに掲載しています。

PRI は、国土交通政策研究所の英語名（Policy Research Institute for Land, Infrastructure, Transport and Tourism）から取っています。

お問い合わせ先

国土交通省 国土交通政策研究所
（中央合同庁舎 2 号館 15 階）

研究調整官 多田（内線 53803）
研究調整官 山形（内線 53835）
総務課情報管理係 松本（内線 53816）

電話：03-5253-8816（直通）／ FAX：03-5253-1678

Mail：pri@mlit.go.jp URL：http://www.mlit.go.jp/pri/